

長期的に作品を育てていく
壮大なプロジェクトの最初の一步。



スペインの戯曲

演出：大澤 遊 作：ヤスミナ・レザ
翻訳：穴澤万里子



リチャード三世

演出：西 悟志 作：ウィリアム・シェイクスピア
翻訳：松岡和子



あーぶくたった、にいたった

演出：西沢 栄治 作：別役 実

2019年3月13日(水)～3月17日(日)

前売開始 **2019年1月19日(土) 10:00～**



作り手が、試し、作り、壊し、また作る場。
長期的に作品を育てるプロジェクトが始まる。



【芸術監督・演出】小川絵梨子

【こっこっプロジェクト・参加演出家】



大澤 遊



西 悟志



西沢栄治

【チケット好評発売中】 新国立劇場ボックスオフィス 03-5352-9999

写真・資料のご請求、取材のお問い合わせ

©新国立劇場 制作部演劇 広報担当 尾崎 悠

TEL: 03-5352-5738 / FAX: 03-5352-5709

E-mail: ozaki_y1019@nntt.jac.go.jp

©新国立劇場 制作部演劇 制作担当 三崎 力

TEL: 03-5352-5736



新国立劇場

<http://www.nntt.jac.go.jp>

◎プロジェクトについて

「作り手が、通常の一か月の稽古ではできないことを試し、作り、壊して、また作る場にしたい。」という芸術監督の意を受け、一年間を通して作品を育てていくプロジェクトです。

今シーズンでは、最初の一歩としてリーディング公演を披露し、その後定期的な発表を経て、作り手と芸術監督、新国立劇場とが議論とコミュニケーションを重ね、作品を練り上げ、最終的には通常の演目として数年後の本公演を“こつこつ”長期的に目指します。時間に追われない稽古のなかで、作り手の全員が問題意識を共有し、作品への理解を深め、舞台芸術の奥深い豊かさを一人でも多くの観客の方々に伝えられる公演となることを目標とします。

この度はこの主旨に賛同いただけた、新進気鋭の三人の演出家がこの壮大なプロジェクトに参加いたします。

◎芸術監督・小川絵梨子からのメッセージ

ディベロップメントは、「こつこつプロジェクト」と銘打ち、一年間を通して作品を育てていくプロジェクトです。通常1、2ヶ月という稽古期間にとらわれず、長いスパンでの創造の過程を経て、作品が体力をつけ鑑賞と批評に耐えうる強度を持った時に上演を行います。作り手の作品への理解と想像力を培い、一人でも多くの観客の方に舞台の豊かさを伝えられる公演を目指します。第一回は、劇団を持たずフリーで活動されている、大澤遊さん、西悟志さん、西沢栄治さんの三人の演出家の方をお迎えしました。これらの実験と開拓が、地層が幾重にも重なっていくように、少しずつでも積み重なり発展していくことができれば本望です。

◎参加演出家からのメッセージ

「今までこのように長い期間ひとつの作品と向き合う経験はありませんでした。上演に値する作品にしていくには、時間をかけて丁寧に、時には乱暴に作品と対峙していかなければなりません。今回は皆の力を持ち寄って作品と向かい合うということが、何よりも大事と考えています。僕一人では『スペインの戯曲』という素敵な作品を育て上げることはできません。同じ志を持ち、企画に興味を持って下さる人たちと、最後まで楽しく作品に挑んでいきたいと思います。……最後が何なのか、最後なんてあるのか、わかりませんが。」(大澤 遊)

「『演劇を手放した日』があります。シェイクスピア通読に取り掛かったのは、手放してちょうど十年経った頃でした。『リチャード三世』を読んだのは、その翌日がきっかり十年目という日でした。これは傑作だ……と読み進める最中、あるアイデアが降ってきた。漫才のように超高速でベラベラ喋りながらシェイクスピアの詩的な台詞をやれないかしらん？」(西 悟志)

「好き勝手にやってきた演劇人生ではありますが、縁あって、有難くプロジェクト参加となりました。みそぎのような気分です。というわけで別役実。私にとっては初めて挑戦する作家。『あーぶくたった、にいたった』に登場するのは「小市民」という人たち。いまや絶滅危惧種となってしまったかもしれない。けれども、かつてたしかに存在した人々です。「小市民」を見つめ直してみよう。平成が終わり、新しい時代がはじまる今だからこそ、かつての日本人を振り返り総括しよう。という大きなお世話の大計画なのであります。」(西沢栄治)

◎リーディング上演作品

『スペインの戯曲』

作:ヤスミナ・レザ 翻訳:穴澤万里子

演出:大澤 遊

出演:春風ひとみ 塚本幸男 斉藤直樹 宮 菜穂子 中村美貴



『リチャード三世』

作:ウィリアム・シェイクスピア 翻訳:松岡和子

演出:西 悟志

出演:岡崎さつき 川澄透子 チョウ ヨンホ 野口俊丞 林田航平 三原玄也



『あーぶくたった、にいたった』

作:別役 実

演出:西沢 栄治

出演:龍昇 中原三千代 佐野陽一 浅野令子



◎演出家プロフィール

大澤 遊 (OSAWA Yu)

日本大学芸術学部演劇学科卒。『三人姉妹』『RED』『太陽』『いま、ここにある武器』『出口なし』など、さまざまな舞台上に演出補、演出助手として参加。また自身では演劇ユニット「空っぽ人間<EMPTY PERSONS>」を主宰、すべての作品で構成、演出を手掛けるほか、『ライフ・イン・ザ・シアター』『ザ・シェルター』『ボクの穴、彼の穴。』『カナタの石』などを演出。新国立劇場では『つく、きえる』『星ノ数ホド』『バグダッド動物園のベンガルタイガー』『たとえば野に咲く花のように』に演出助手として参加している。文化庁新進芸術家海外研修制度の研修員としてイギリスのDerby Theatreにて1年間の研修を終え、2017年9月に帰国。

西 悟志 (NISHI Satoshi)

東京大学在学中より劇団を立ち上げ、2002年イヨネスコ『二人で狂う』の演出で利賀演出家コンクール優秀演出家賞を受賞。翌年、受賞作をモスクワで上演。他演出作に、イプセン『人形の家』、ワイルダー『わが町』、小説を劇化した阿部和重原作『ニッポニアニッポン』など。05年劇団解散後、10年間の活動休止を経て、16年にチョウソンハ・池田有希子の二人芝居『マクベス』、18年に静岡舞台芸術センター(SPAC)にてイヨネスコ『授業』を演出。

西沢栄治 (NISHIZAWA Eiji)

2000年、プロデュース形式のJAM SESSIONにて演出を始める。ギリシャ劇や歌舞伎などの古典を題材に、演劇ならではの表現で力強い舞台をつくる。04年、日本演出家協会主催の若手演出家コンクール2003に出場、最優秀賞を受賞。『わが町』『女の平和』『牡丹燈籠』『天保十二年のシェイクスピア』『夏の夜の夢』、喜劇昭和の三部作『キネマと怪人』『阿部定の犬』『ブランキ殺し上海の春』『フランドン農学校の豚』など。

◎公演概要

【タイトル】 こつこつプロジェクト —ディベロップメント— リーディング公演

【上演作品】

『スペインの戯曲』

作:ヤスミナ・レザ 翻訳:穴澤万里子

演出:大澤 遊

出演:春風ひとみ 塚本幸男 斉藤直樹 宮 菜穂子 中村美貴

『リチャード三世』

作:ウィリアム・シェイクスピア 翻訳:松岡和子

演出:西 悟志

出演:岡崎さつき 川澄透子 チョウ ヨンホ 野口俊丞 林田航平 三原玄也

『あーぶくたった、にいたった』

作:別役 実

演出:西沢 栄治

出演:龍昇 中原三千代 佐野陽一 浅野令子

芸術監督 小川絵梨子

主催 新国立劇場

【会場】 新国立劇場 小劇場 (京王新線 新宿駅より1駅、「初台駅」中央口直結)

【公演日程】 2019年3月13日(水)～17日(日)

A 『リチャード三世』/西 悟志…13日(水)19:30、16日(土)13:00、17日(日)18:00

B 『あーぶくたった、にいたった』/西沢 栄治…14日(木)19:30、16日(土)15:30、17日(日)13:00

C 『スペインの戯曲』/大澤 遊…15日(金)19:30、16日(土)18:00、17日(日)15:30

【料金】 各作品全席指定2,160円(税込)

3作品通し券5,850円(税込)

※3作品通し券のお申し込みは、新国立劇場ボックスオフィスのみ(電話・窓口)。

【チケットお問い合わせ】新国立劇場ボックスオフィス

TEL:03-5352-9999 (10:00～18:00) / Web: <http://pia.jp/nntt/>